

二〇二六年度

受験番号

氏名

武蔵野短期大学 幼児教育学科

一般選抜入学試験

二〇二六年二月二十四日実施

国語 (一〇〇点 六〇分)

注意事項

- 一 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 監督者の「解答ははじめ」の指示があつた後、速やかに問題冊子と解答用紙の両方の所定欄に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 三 この問題冊子は、11ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 五 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六 不正行為について
 - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意をするので従いなさい。
 - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 七 試験終了後、問題冊子は回収します。

第一問 次の傍線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- (1) 漆塗りの重箱に詰める。
- (2) この作者の物語はとても愉快だ。
- (3) 規制の撤廃を求める。
- (4) 寺で座禅を組む。
- (5) 雨の日は出かけるのが煩わしい。
- (6) 疫病が流行する。
- (7) 馬の手綱を引く。
- (8) 楽観的に物事を考える。
- (9) あの人達は犬猿の仲で知られている。
- (10) 彼は唯一私が勝てなかった相手だ。

第三問

（1）から（2）は、示されていることわざや慣用句などが意味する内容を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。（3）から（5）は、示されている意味をあらわすことわざや慣用句などが成り立つように、括弧の中に挿入すべき適切な語句を漢字で答えなさい。

（1） 飛ぶ鳥を落とす勢い。

ア 非常に凶暴な様子。

イ 権力や威勢が盛んな様子。

ウ 周囲が気にならないほど集中している様子。

（2） 木を見て森を見ず。

ア 大勢の中から一本の木の重要性に気づくこと。

イ 物事の細かい部分を一つずつ丁寧に調べること。

ウ 小さいことに心を奪われて全体を見通さないこと。

（3） 前後を忘れて夢中になる。

（ ）に浮かされる。

（4） 疑問に思う。不思議に思う。

（ ）を傾げる。

（5） 物事をやりとおし、最後をりっぱにしあげること。

（ ）の美。

第四問

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(1) 筆者が傍線部①「自分が望んだことを望んだとおりに育児されている子ども」について述べている特徴として最も適切でないものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分のことを好きになれる。

イ 周囲の人を信頼できる。

ウ 他者への依存心が強くなる。

エ 叱られても素直に受け入れられる。

(2) 傍線部②「基本的信頼感」に関する記述として最も適切なものを次の選択肢から一つ選び記号で答えなさい。

ア 乳児期の子どもが最初に獲得する感情である。

イ 親や周囲の大人への愛着形成により培われるものである。

ウ 小学校入学までに必ず獲得されるべきものである。

エ 子どもの自立心と相反する感情である。

(3) 筆者が傍線部③「人間教育」と傍線部④「知識や技術の教育」を対比させている意図として最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 小学校以降の教育の無意味さを強調するため。

イ 保育の仕事の社会的地位を高めるため。

ウ 乳幼児期の教育が人格形成において決定的に重要であることを示すため。

エ 保母の専門的技術の習得の必要性を訴えるため。

(4) 筆者が考える傍線部⑤「保育の仕事にたずさわる」動機として最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 社会的貢献度の高さ。

イ 子どもへの愛情。

ウ 教育的成果の明確さ。

エ 経済的安定性。

(5) 本文における傍線部⑥「精神衛生」に関する筆者の見解として最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 保母自身の精神状態が子どもへの対応に直接影響する。

イ 保母は常に完璧な精神状態を維持すべきである。

ウ 子どもの精神衛生の管理が保母の最優先課題である。

エ 精神衛生の悪化は専門家の助けを借りてのみ改善できる。

(6) 傍線部⑦「しつけをすることが徹底的にむずかしくなります」は、誰に対するしつけを指すか。記述として最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 乳児期に自分の希望を十分に満たされて育った子ども。

イ 基本的信頼感がしっかり育まれている子ども。

ウ 相手に対する不信感と自分に対する劣等感が強い子ども。

エ 保育園で先生に「はい」と素直に返事ができる子ども。

(7) 空欄(A)にあてはまる接続詞として最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ただし イ なぜなら ウ けれども エ あるいは

(8) 傍線部⑧「本当の発達」の前提として筆者が重視していることを、五〇字程度で述べなさい。

(9) 本文では、保母の仕事の価値と意味について述べられています。筆者は「子どもの幸せ」と「保母自身の幸せ」の関係をどのように捉えているかを、あなた自身の考えを交えながら一五〇字以内で述べなさい。

受験番号

氏名

第一問（各2点）

| | | | | |
|------|--------|-------|------|-----|
| (9) | (7) | (5) | (3) | (1) |
| けんえん | たづな | わずら | てっばい | うるし |
| (10) | (8) | (6) | (4) | (2) |
| ゆいいつ | らっかんてき | えきびょう | ざぜん | ゆかい |

※6

※5

第二問（各2点）

| | | |
|-----|-----|-----|
| (5) | (3) | (1) |
| イ | エ | イ |
| (4) | (2) | |
| ア | ウ | |

第三問（各2点）

| | | |
|-----|-----|-----|
| (5) | (3) | (1) |
| 有終 | 熱 | イ |
| (4) | (2) | |
| 首 | ウ | |

※2

※1

